

平成 2 8 年 8 月 8 日

## 大雪ダムの弾力的管理試験放流について

～ダム下流の河川環境改善に向けて～

旭川開発建設部旭川河川事務所大雪ダム管理支所では、ダム下流の河川環境改善を目的に弾力的管理試験放流を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

大雪ダムが完成した昭和50年以降、洪水時又は融雪時以外は、ダムで集水した水を下流の発電所にバイパスさせるため、ダム下流2.2km区間においてほとんど水が流れない環境が存在していました。

このため、平成16年度から減水区間への放流を弾力的管理試験として実施することにより、生物生息環境、河川景観の改善を図っております。

### 記

放流期間 : 平成28年8月8日(月)～平成28年9月29日(木)

- ※1. 放流期間については、降雨等の状況により変更する場合があります。
- ※2. 弾力的管理試験放流に関する情報は、別紙をご覧ください。
- ※3. 大雪ダムの情報については、ホームページをご覧ください。

<http://www.as.hkd.mlit.go.jp/taidam/index.html>

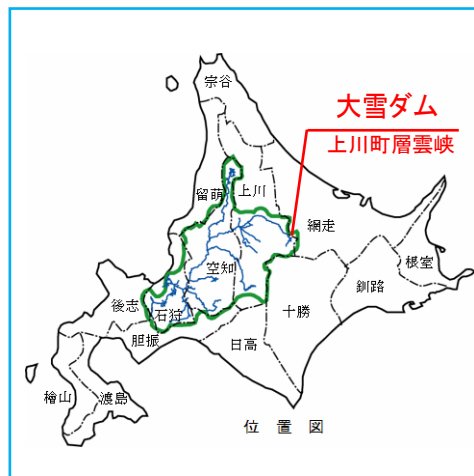
【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部  
旭川河川事務所 大雪ダム管理支所 支所長 中村 真二 (01658) 5-3141  
旭川河川事務所 大雪ダム管理支所 管理係長 出合 寿勇 (01658) 5-3141

# 大雪ダム弾力的管理試験放流の概要

大雪ダムでは、8月8日から弾力的管理試験放流を実施します。

大雪ダムが完成した昭和50年以降、洪水時又は融雪時以外は、ダムで集水した水を下流の発電所にバイパスさせるため、ダム下流2.2km区間においてほとんど水が流れない環境が存在していました。

このため、平成16年度から減水区間への放流を弾力的管理試験として実施することにより、生物生息環境、河川景観の改善を図っております。

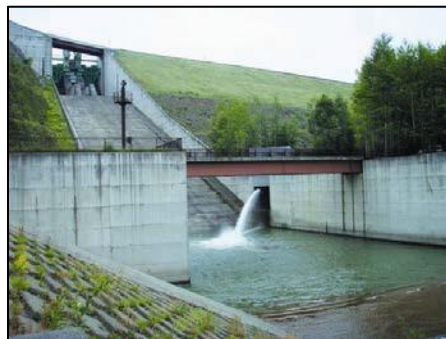


放流前の状況



放流中の状況

## ダム放流設備からの放流状況



(平成27年8月撮影)

放流期間(予定) 8月8日～9月29日  
放流量 0.20m<sup>3</sup>/s 程度